



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞



参加者に「幻のカニ、ドウマン」の解説をする窪田さん
＝浜松市西区のかんざんじサンビーチ

地引き網を楽しみながら自然環境について学ぶ「子ども地引き網&浜名湖のお魚の話」

が5日、浜松市西区のかんざんじサンビーチで開かれた。同市中央区と南区の7公民館が初

地引き網通し自然学ぶ

幻のカニに親子連れ驚き

西区で講座

地引き網体験では、2手に分かれた参加者が沖合約150メートルに仕掛けた網を30分ほどかけ引き上げた。網の中には、タコやイシダイ、エイなどのほかに「幻のカニ」とも呼ばれるドウマン（ノコギリガザミ）も入り、人々を驚かせた。

NPO法人はまなこ里海の会の窪田茂樹さんが捕れた魚を解説。「浜名湖でこのようなさまざまな魚介類が捕れるのは、海藻のアマ

モが群生しているおかげ。豊かな自然を大切にしたい」と訴えた。

南区小沢渡町から参加した岡本要君（7）は「初めて地引き網を体験した。いろいろな魚が捕れて楽しかった」と笑顔で話した。

- ① 地引き網で取れた魚介を記事の中から書きましょう。
- ② 写真の“幻のカニ”と呼ばれているカニの名前は何ですか。
- ③ 浜名湖でさまざまな魚介類が捕れるのは何のおかげですか。それはなぜですか。

2012年8月6日朝刊 西部版

年 組 名前

(小学校高学年 理科)